＼ 学研高山地区ゲートエリア ／

まちづくり協議会ニュース

第3号　令和7年7月

第３回役員会を開催しました。

学研高山地区ゲートエリアまちづくり協議会の第3回役員会を行いました。今回の役員会では、基本構想案と第1回勉強会の内容について説明を行い、意見交換をしました。今後は、基本構想・基本計画の策定に向けて引き続き検討を進めてまいります。また、基本構想作成にあたり、令和６年度に生駒市が実施した高山地区周辺地域の関係者による意見交換会で出た意見の説明がありました。

開催概要

日 時 ： 令和7年5月27日(火)15時～
場 所 ： 北コミュニティセンター　セミナー室301
内 容 ： 1. 基本構想概要(案)について(裏面資料)
2. 第1回勉強会について
3. 意向調査について
4. まちづくりニュースについて
出席者： 今井　正徳、久保　幸作、柴田　敏男、田中　彰、
松山　治幸、村田　卓司、吉岡　正純、素盞嗚神社
生駒市(都市整備部次長　有山将人)
※敬称略・順不同
事務局： 生駒市都市整備部学研推進課、日本都市技術(株)

確認事項・主なご意見

●基本構想案について
・基本構想とは土地利用の方針やまちづくりのテーマなどを定め、今後のまちづくりの方針となるもの。
・ゲートエリアは２か所に分かれているため、それぞれを西側、東側と呼ぶこととする。
・地域交流・芸術文化・宿泊等、地域の人が楽しめる、遊べる場所がある賑わいのあるまちづくりがよい。
・第2工区全体に言えることであるが、教育機関がどこかにあってよいのではないか。
・ゲートエリア西のエリアは、国道163号に面する好立地条件のため、商業や交流エリアとして全体に波及させていくことができる場所である。
・最近の国の動向である「総合イノベーション戦略」では、「AI、バイオ、マテリアル」というまさに先端大の学術分野と合致している要素が盛り込まれているため、ゲートエリアのまちづくりにも活かしていきたい。

●第1回勉強会について
・地権者の関心は、ゲートエリアのまちづくりと土地区画整理事業の説明部分、意向調査についてである。
・土地区画整理事業によって、減歩で所有地の面積は小さくなるが、資産価値としては同等以上になることを、わかりやすく説明した方がよい

●意向調査について
・意向調査の回答としては、複数の筆を所有している場合は、それぞれの筆で土地活用方法が異なってもよい。
・複数の所有者で所有されている場合、代表者1名が回答する。

ゲートエリアの基本構想は、学研高山地区第２工区全体土地利用計画を基本とし、南エリア基本構想を参考に、作成を進めます。下図は令和６年10月に作成された南エリア基本構想です。

意向調査を実施します

所有地の管理状況や、今後の土地活用に関してどのような活用方法を希望されているか、現時点での意向をお聞かせいただき、計画を具体化していくための基礎資料にさせていただくために、意向調査を行います。ご協力をよろしくお願いします。

実施概要

期間：７月上旬～７月25日(金)
対象者：学研高山地区ゲートエリア地権者全員
意向調査の内容：所有地の管理状況及び今後の土地活用について

～ 事務局から皆様へ ～

６月２９日（日）に勉強会を開催しました。
当日の様子については、次号第４号でお知らせします。

⚠ お 願 い ⚠

次のような場合は、下記事務局までご一報いただきますようお願いします。
・土地の売買や相続等による権利変動が生じた場合
・お引越しによる住所変更など連絡先に変更が生じた場合
・婚姻などにより氏名等に変更が生じた場合

◎ 加入者募集中 ◎

現在も引き続きまちづくり協議会への加入を募っておりますので事務局までご連絡ください。
まちづくり協議会の詳細につきましては下記 URL をご覧ください。
https://www.city.ikoma.lg.jp/0000036720.html

発　行：学研高山地区ゲートエリアまちづくり協議会
事務局：生駒市都市整備部学研推進課内
電　話：0743-74-1111(内線 3860)FAX：0743-74-9100
E-mail：gakken@city.ikoma.lg.jp